阿宮コミュニティセンターだより

2025.
9月発行号【No.149】

阿宮地区の人口

（上出西１を含む）

	令和7年 8 月末時点（前月末比）	令和6年 8 月末
世帯数	138 戸(±0)	141 戸
人 口	367 人(−1)	386 人
男 性	164 人(±0)	171 人
女 性	203 人(−1)	215 人

10 月のクラブ活動

暁俳句会	4（土）
グラウンド･ゴルフ	毎週（水・土）
習字の会	3（金）17（金）
阿宮川柳会	15（水）
カローリング	8（水）22（水）
ﾌｫｰｸﾀﾞﾝｽ阿宮里	16（木）20（月）
ビーズの会	随時
阿宮神能会	随時
あぐ花の会	随時

10 月の主な行事

1（水）	人権研修（下阿宮１）
8（水）	ふれあいサロン(えびす会)
11（土）	阿宮地区社協講演会
15（水）	コミカフェ
26（日）	文化祭
26（日）	グラウンド・ゴルフ大会
（ ）	
（ ）	
（ ）	

燃えないごみ ★水曜日です★

埋立ごみ 空き缶（飲料用）	10 月 1 日
ペットボトル	10 月 8 日
破砕ごみ	10 月 15 日
空きびん	10 月 22 日

阿宮地区敬老会　9月13日(土)

自治協会

敬老会108名（男性45名、女性63名）の対象の皆様に、多年にわたり社会に尽くされた感謝の気持ちをこめて、ささやかですがお祝いの品を贈らせていただきました。

阿宮コミセン集会室で開催した敬老会では、来賓の保科孝充出雲市議、三加茂圭祐出雲市議、山田勉阿宮地区社協会長からご祝辞をいただき、長寿をお祝いし自治協会から百一賀、米寿を迎えられた皆様を代表して池田保子様(上出西１)にお祝いが贈呈されました。

お祝いイベントではゲストに野坂恵子さまをお迎えして「民謡で楽しいひと時をご一緒に」の公演を楽しんでいただきました。民謡、三味線、銭太鼓、踊りなど約1時間、全国大会で何度も優勝された実力に魅了されました。一緒に歌ったり手拍子で会場は盛り上がり、皆さんは野坂さまからエネルギーをいただきました。

敬寿の皆様には、今後ともますますご健勝で明るく楽しい毎日をお過ごしになりますよう、心からお祈り申しあげます。

自治会長、健康福祉班長の皆様方には、案内やお祝い品の贈呈等ご協力いただきました。
PTA、小学生の皆さんからはメッセージをお送りいただきました。ありがとうございました。

百一賀　三加茂榮様（上阿宮 1）

米寿　池田保子様（上出西 1）

青パト出発式　8月28日(木)

青色防犯パトロールの会

学校が始まり子供たちは新学期スタートしました。
青色防犯パトロール隊は危険な場所はないか、変わったことはないか等を確認しながら巡回しました。その後連絡会を行い斐川交番の山根所長様から西中学校の始業式当日、登校中に自転車の事故があった事や最近は不審者より動物の脅威が多いことなどをお話いただきました。また阿宮の生徒はバスに乗って元気に登校していたとお聞きしました。

意見交換では雨による県道の崩れや落石注意、草木の生い茂により道路幅が狭くなっている箇所、ハチの巣（撤去済）などの情報共有をいたしました。
これからも地域のみなさまが安全に過ごせるよう青パト隊は今後もしっかり見守りパトロールを行います。

あいさつ標語審査会　9月28日(木)

阿宮地区青少年育成協議会

★小学校１・２・３年生の部★
最優秀賞　福田莞士さん　『あいさつを かえしてもらえて うれしいな』
優秀賞　三加茂琴音さん　『あいさつで 心がかがやく 毎日だ』

★小学校４・５・６年生の部★
最優秀賞　渡部有希菜さん　『あぐっ子は 誰でもみんな あいさつ名人』
優秀賞　葛西結桜さん　『あいさつは 気持ちを変える あい言葉』

★中学生の部★
最優秀賞　葛西蒼詩さん　『つなごうよ あいさつのバトン また次へ』
優秀賞　嘉本有晟さん　『あいさつは みんなの心 軽くする』

たくさんご応募いただきありがとうございました。すばらしい作品ばかりでした。

アルミ缶回収量　8 月分

40 kg（前月 30 kg）

引き続きご協力お願いします！
出雲市環境保全連合会　阿宮支部

裏面にも記事がありますご覧ください

発行日：令和7年（2025）　9 月 19 日
発　行：阿宮コミュニティセンター　総務部
〒699-0611　出雲市斐川町阿宮2323-2
TEL.0853-72-9142　FAX.0853-72-9152
Mail：agu-cc@local.city.izumo.shimane.jp

スクールバス経路点検

阿宮地区子ども見守り会

今年は8月２０日(水)に、スサノオ観光の田原専務様のご協力で、原自治協会会長、福田青パト隊長、江角センター長、出雲市教育委員会から木村係長に同乗いただき、道路の状況などスクールバス運行経路の点検を行いました。

運転手さんから「道路際の樹木や雑草が大きくなり枝がバスに当たることがある」「対向車があると止まって待っている、路肩に寄ってくれずギリギリですれ違い時間がかかる、学校が始まる時間に遅れるわけにもいかず気を遣う」「橋の段差では最徐行でバスが揺れないようにしている」などお話がありました。

「実際に乗ってお話を聞かないと分からないこともある」「これからも皆さんと連絡を密にしていきたい」など意見が出されました。

スクールバス通学の安全を確認する取り組みで毎年実施されています。

斐川地域合同一斉パトロール出発式

青色防犯パトロールの会

今年度は9月５日に荘原コミセンを会場に斐川町内7地区から約40名、青パト22台が集結して出発式が行われ、阿宮地区から福田隊長をはじめ青パト隊が参加しました。

出雲市内では出雲地区防犯ボランティア連合会を組織しており、斐川町においては町内の見守り隊、青パト隊で同斐川支部を組織しております。

子どもの安全で安心な生活を守るため、また、青パト隊をはじめとする防犯ボランティアの存在を広くアピールするために、毎年「斐川地域合同一斉パトロール」を開催しています。

出発式後、小学校低学年の下校時間帯に合わせ一斉パトロールを行いました。

人権・同和教育自治会研修会開催

阿宮地区人権・同和教育推進協議会

上阿宮３自治会長　保科篤良

自治会研修は今回初めて常会とは別に9月1日(月)単独で開催して、常会に出られない方にも参加を呼びかけたところ、奥様や娘さんなどたくさんの参加がありました。

講師の園山啓発指導員からはテーマを女性の人権、「差別の木」を倒そうに焦点を当てたお話がありました。

男女共同参画が進められていますが、女性は家庭、男性は仕事の固定観念は根強く存在します。男性の育児休暇の取得もなかなか進んでいません。

参加して聞いたお話やDVDを見て気づいたこと知ったことで、家庭のなかで責めるのではなく、お互いが認め合い支えあって感謝する、少しの気遣いで日々の暮らしをもっと楽しく過ごしましょう。

島根大学看護学科　早期地域看護学研修

地域と学校の連携

早期地域看護学研修として9月１日から4日間１年生5名が地域社会で看護の役割を果たすことについての意識・意欲を高めることを目的に実習が行われました。

サロン関係の皆さん、グラウンドゴルフの皆さんにインタビューや高齢者介護宅訪問など、飾らずにありのままを学生さんに伝えていただきました。

皆さんからの貴重なお話は経験となって、患者さんに寄り添いながら頼りにされる看護師として活躍されると思います。ご協力いただきありがとうございました。

【看護学生から】

・阿宮地区は横のつながりが強くて、お互いに支え合い、お互いを気遣う行動が多く、阿宮の良いところだと感じた。
今のことだけ、自分のことだけを考えるのではなく、家でひとりでいる高齢者の方のために、自分の老後のためにするような行動がたくさん知れて、自分が今まで住んでいるところでは得られない価値観を得ることができた。

・毎日の暮らしのなかに畑仕事など体を動かすことが多く、それらを軸に規則的な生活を送っているからこそお元気だと思われる。
グラウンドゴルフ、高齢者サロンなどで人と関わることで、お互いの様子を確認したり情報共有することが、孤独にならない心の健康に必要なことだと考えた。

・サロンは定期的に集まって人と交流する機会を意図的につくろうとしたと伺った。
自宅介護をする家庭が多く、介護をする人が家で独りで抱えてしまわないように外に出るきっかけをつくる。
それがリフレッシュになり心の健康を守ることにつながっていると考える。

・在宅介護をする決断に勇気がいると感じた。バリアフリー、スロープ、手すりを付ける工事のほか、自由に外出できなくなるという制限が生まれる。
安心できる自宅で過ごしたいという思いのなかで、在宅看護やデイサービス、家族の助けなどが整うことで、介護を行う人も抱えすぎることなく、生活できるのではないかと考える。

阿宮地区文化祭（10/26）作品の出品についてご案内

地区住民のみなさまが、趣味などで作られた作品を文化祭で発表しませんか！
出品を希望される場合は、展示スペースの調整をするため、阿宮コミセンまで事前に連絡をお願いします（電話72-9142）。
持込は10月20日までに。終了後の回収は10月27日午後以降にお願いします。

暁俳句会

秋蝉の鳴けど終わらぬ戦かな　三加茂和雲

野分け雨姉に送りし山の幸　藤原景子

酔芙蓉心惹かれるみすずの詩　保科明子

阿宮川柳会

見上げてた紙が子に親の夢を乗せ　福田三四湖

鼻息は人によっては可愛らし　古財喜三郎

寸分の狂いもないよ仕上りが　原磯五郎